

令和7年4月から 軟質プラスチック類の分別方法が変更したことで

「その他のプラスチック」の収集量が増加し

燃やすごみが減少しました



R7年4月より、軟質系のプラスチックを「その他のプラスチック」として分別

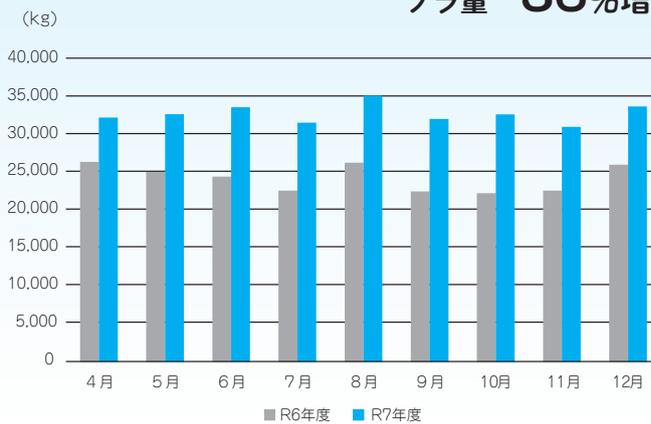
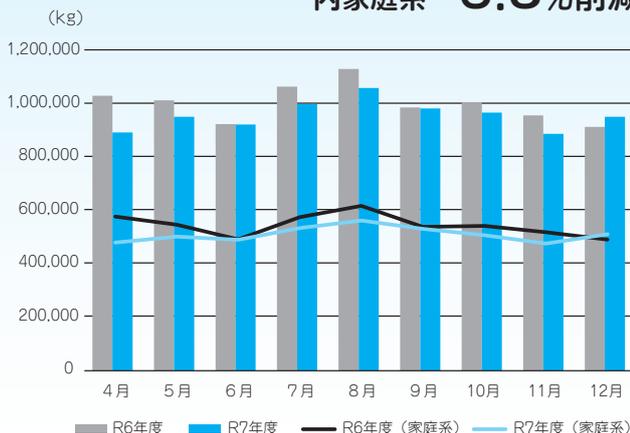
→昨年度と比較し、「その他プラスチック」の回収量が増え、「燃やすごみ」の削減効果が現れています

燃やすごみ量

ごみ総量 **4.6%削減**
内家庭系 **6.3%削減**

「その他のプラスチック」の回収量

プラ量 **36%増**



軟質系のプラスチックは 「その他のプラスチック」の網カゴへ



皆様のご協力により、順調に「その他のプラスチック」の収集量が増加し「燃やすごみ」の削減効果が現れています。今回の分別方法の変更によって、身の回りには多くの軟質系のプラスチックがあることに気が付いたのではないのでしょうか？今となっては「燃やすごみ」として出すことに違和感を感じる方も多くいらっしゃるかと思います。

一方で、汚れたプラスチック類が「その他のプラスチック」に混入しています。汚れているものは「燃やすごみ」となりますが、分別すれば資源となりますので、今後ともご協力をお願いします。



リチウム蓄電池及びリチウム蓄電池使用製品の回収について

無くそう！リチウム蓄電池等による火災

近年では、モバイルバッテリーなど電子機器に内蔵され身の回りで広く利用されている便利なものですが、内部には燃えやすい媒体を含むため、発火リスクが高いとされています。このため、これらリチウム蓄電池等が「燃やすごみ」「資源物」に混入し、工場などでの火災事例が報告されています。

資源物常設ステーションでの回収について

令和8年4月より、諏訪市資源物常設ステーションにおいて、リチウム蓄電池等の回収を行います。

林金属工業(株)

■住所：諏訪市小和田南9-14
■電話：0266-52-2087



(株)南信美装

■住所：諏訪市湖南3122-1
■電話：0266-57-1200



(株)信州タケエイ

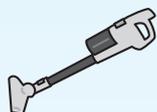
■住所：諏訪市上諏訪杉菜池1749
■電話：0266-58-0022



下記の製品等に使用されているリチウム蓄電池



電動工具



コードレス家電
(充電式掃除機など)



トランシーバー



デジカメ



固定電話機



モバイルバッテリー



加熱式たばこ



電気シェーバー・
電動歯ブラシ



ハンディファン



おもちゃ



排出方法

常設ステーションでは、以下のリサイクルマークがあるもの、ないものを別々に保管しますので、持ち込む前に下記のリサイクルマークの有無を確認してください。

マークの種類



Li-ion

リチウムイオン電池



Ni-Cd

ニカド電池



Ni-MH

ニッケル水素電池

注意点

リチウム蓄電池が製品から取り出せない場合、無理に分解せず、製品ごと持ち込みください



無理に外さない



電池の端子部分を露出させない
※端子部分はテープ等で覆ってください



マイボトルと給水スポットでゼロカーボン！

令和4年3月に「諏訪市ゼロカーボンシティ宣言」を表明した諏訪市は、脱炭素社会、循環型社会をみなさんとともに実現したいという思いから給水スポットを市内の公共施設などに設置し、マイボトルの普及促進やプラスチックごみ削減、リサイクル推進に取り組んでいます。



給水スポットとして給水スタンドを以下の施設に設置しています。マイボトルをお持ちいただければ、どなたでもご利用可能です。



設置場所

- ◆ 諏訪市役所本庁舎（1～4階）
- ◆ 諏訪市保健センター（1階）
- ◆ しんきん諏訪湖スタジアム
- ◆ 霧ヶ峰自然保護センター
- ◆ 駅前交流テラスすわっチャオ
- ◆ 諏訪市総合福祉センター（1階）
- ◆ 諏訪湖間欠泉センター
- ◆ 諏訪市観光案内所（JR上諏訪駅構内）

※いずれの施設も開庁、開館、営業時間内のみ利用可能です。

※霧ヶ峰自然保護センターと諏訪市観光案内所については、諏訪観光協会及びJR上諏訪駅との協働の取組として設置が実現しました。

環境効果の推計

駅前交流テラスすわっチャオと諏訪市役所1階の給水スポットに設置した流量計で計測した結果、令和6～7年にかけての年間使用水量の合計は約15.0トンでした。

この使用水量を500mlペットボトルに換算すると30,000本分に相当します。

また、二酸化炭素排出削減量と市が回収するペットボトルの削減割合に換算すると次のようになります。

CO₂排出削減量 **3.4トン** ※1
 市が回収するペットボトル **1.3%削減** ※2



※1 マイボトルの繰り返し利用及びペットボトルの製造・再生・輸送による排出を踏まえ、ペットボトル30,000本の使用削減をした場合の削減量

※2 市の年間ペットボトル回収重量を平均的なペットボトル1本当たりの重さを用いて本数に換算し、30,000本と比較した場合の削減割合

皆さんのマイボトル活動でこれだけのペットボトルの使用を抑制し、二酸化炭素排出量の削減効果が表れています。

ゼロカーボンシティ実現に向けて、これからも一緒に取り組みましょう

諏訪市役所ゼロカーボンシティ推進室 (0266)52-4141(内線 214)

気を付けて!

灯油の流出による 水質汚濁事故を防止しよう!

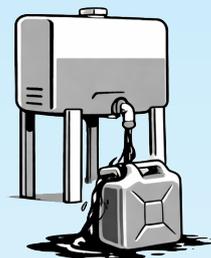
家庭や店舗から灯油が水路、河川、諏訪湖へ流出すると水質の異常によって魚や農作物に影響が出る恐れがあります。

ご自宅等で灯油を扱う際には、河川や水路への流出に注意してください。

灯油の流出につながる事例

灯油の移し替え

- ▶ ホームタンクからポリタンクへの小分け作業中に灯油があふれて流出した。



配管の劣化

- ▶ 地下配管や送油管の劣化などにより、腐食した部分から灯油が流出した。



もし流出させてしまったら

流出させた灯油は、流出させた本人の責任で処理をしなければなりません。

💡 すぐに連絡を 💡

- ▶ 灯油を河川や水路へ流出させてしまった場合、または流出の恐れがある場合は、市環境課へ連絡してください。
- ▶ 火災の恐れがある場合は、消防署にも連絡してください。



【連絡先】市環境課 ☎52-4141(内線 215)、諏訪消防署 ☎52-0119

皆様には、水質汚濁事故が発生しないよう日頃より十分にご注意をいただき、市内の水環境の保全にご協力をお願いいたします。

